

ようこそ、楽しい学校へ 笑顔あふれる一日入学



東栄小だより

令和7年度重点教育 『自ら創る』

令和8年
2月26日発行
第11号



体力向上に向けて

東栄小学校では、体力向上に向けて年間を通じた計画的な体力づくりを進めてきました。これまで重点としてきた「走る運動」に加え、令和7年度は「柔軟性の向上」も重点項目として位置付け、取り組んできました。



《令和7年度 体力づくり 年間計画》

4月 ストレッチ・柔軟	5月 鬼ごっこ・ダッシュ
6月 ストレッチ・柔軟	7・8月 ボール投げゲーム
9・10月 5分間走	11～3月 縄跳び（短縄・大縄）

学校で実施した体力テストでは、どの学年においてもほとんどの種目で体力の成長が見られ、日頃の取組の成果が着実に表れてきているものと捉えています。一方で、今年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果では、調査対象である5年生につきまして、握力を除き全国平均を下回る状況が見られました。引き続き、基礎的な体力の底上げに向けた取組が課題であることが明らかになりました。

しかしながら、児童質問では、「体力テストの結果の向上に向けて自分なりの目標を立てている」「保健の学習を通して、もっと運動しようと思っている」「体育の授業でICTを活用することで、できたり、わかったりすることがある」といった項目において、全国平均を上回る結果となりました。自ら目標をもち、学習と生活を結び付けながら主体的に取り組もうとする姿勢が育ってきていることは、大きな成果であると考えています。

次年度に向けては、引き続き「走る運動」を重点としながら、一人一人が自分に合ったペースで継続的に運動に取り組むことを大切にしていきます。体力の向上は一朝一夕に実現するものではありません。日々の積み重ねを通して、たくましい心と体を育ててまいります。

各家庭におかれましても、お子さんの健やかな成長と体力向上のため、引き続き「体を動かす習慣づけ」や「早寝・早起き・朝ご飯」へのご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



2月6日（金）に、4月に入学するお子さんと保護者の皆様を対象に、一日入学・入学説明会を行いました。1年生が新1年生に「学校は楽しいところ」と感じてもらえるよう、おもちゃの作り方を優しく丁寧に教えました。昨年、自分たちが教えてもらったことを思い出しながら、相手の気持ちに寄り添って声をかける姿が見られ、この1年間で大きく成長した1年生の頼もしさを感じることができました。また、5年生からは寸劇を通して行事等の紹介がありました。笑顔あふれる温かな交流の時間となりました。

スキー学習を終えて

12月から始まった今年度のスキー学習が無事終了しました。「北海道の地域性を生かした運動の楽しさを味わいながら、安全にマナーを守って活動する」というねらいのもと、それぞれの学年の技能目標に合わせて学習を行いました。天候にも恵まれ、子どもたちは思いきりスキーを楽しむことができました。スキー学習に際し、スキーの脱着や滑走中の補助等を行っていただいたPTAボランティアの皆様方には、お忙しい中、お手伝いをいただいたことに感謝申し上げます。



東栄小をよりよくするために ～児童会役員選挙から～



2月12日（木）に次年度の児童会役員を決める選挙が行われました。どの候補者も東栄小をよりよくするための方法を考え、それを公約として立派に発表していました。当選した児童は公約を果たせるよう、惜しくも当選が叶わなかった児童は他の場で、自身の思いをもって活躍することを願っています。

フットサルの出前授業 エスポラーダ北海道の選手をお招きして

1月30日（金）、2年生を対象にエスポラーダ北海道の吉田順省選手をお招きし、フットサルの出前授業が行われました。子どもたちは、プロ選手から直接指導を受ける貴重な機会に恵まれ、フットサルの楽しさを体感しました。講師の先生のユーモアあふれるご指導のもと、ジョークを交えながら楽しく学ぶことができ、会場は終始笑顔に包まれていました。

ボールの扱い方を学ぶだけでなく、仲間と協力することの大切さについても教えていただき、子どもたちは積極的に体を動かしながら、生き生きと取り組んでいました。

